

中学地理プリント（過去問類似）

北アメリカ州

名前

得点

/8

問1 アメリカ合衆国において、北緯37度以南に位置する温暖な地域を指す言葉を選択してください。この地域では1970年代以降、航空宇宙産業や電子工業などの先端技術産業（ハイテク産業）が急速に発展しました。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. サンベルト 2. スノーベルト 3. シリコンバレー 4. コーンベルト

問2 シリコンバレーにおいて、情報通信技術（ICT）産業が高度に集積している背景や理由として、適切なものはどれですか。

（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。 2. 内陸部で産出される鉄鉱石や石炭を、水上交通を利用して安く大量に運搬できるため。 3. メキシコ国境に近く、工場で働くための安価な労働力を大量に確保できるため。 4. 連邦政府が、この地域を重化学工業の拠点として大規模な国営工場を建設したため。

問3 北アメリカ州の自然環境について述べた文として、地理的な特徴を正しく説明しているものを次の中から選んでください。

（2022年 山形公立入試 類似）

1. 大陸の中央部にはグレートプレーンズと呼ばれる広大な平原があり、その西側にはロッキー山脈がそびえている 2. 大陸は東側でインド洋に、西側で大西洋に面しており、海上交通の要所となっている 3. 世界で最も面積が大きい大陸であり、北から南まで全ての気候帯が揃っている 4. 大陸の南部には、世界最大の流域面積を誇る大河が流れており、熱帯雨林を形成している

問4 アメリカ合衆国の太平洋岸、サンフランシスコ近郊に位置する産業集積地「シリコンバレー」の発展の背景や特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. ICT関連企業や大学・研究機関が集中し、多様な国籍の高度な人材によって先端技術の開発が行われている。 2. 温暖な気候と広大な土地を背景に、航空宇宙産業や電子工業が急速に発展した北緯37度以南の地域全体を指す。 3. かつては五大湖周辺の鉄鉱石と石炭を利用して発展したが、現在は自動車産業に代わる新産業の育成を進めている。 4. 五大湖周辺の都市であり、19世紀から続く伝統的な重工業と自動車の組み立てラインの自動化によって成長を続けている。

問5 カナダの国別輸出額の割合を示した統計において、輸出総額の約7割以上を占めて圧倒的な1位となっている国はどこか、名称を答えなさい。（2016年 愛媛公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国 2. 中国 3. イギリス 4. メキシコ

問6 アメリカ合衆国が「自動車社会」と呼ばれる背景について、その生活環境や地理的条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. 広大な国土の中で住宅や職場、商業施設が離れて点在しており、個人の自由な移動が生活の質を維持するために必要だから。 2. 都市部において鉄道網が極めて緻密に整備されており、自動車と鉄道を使い分けことが一般的だから。 3. 国土が狭く人口密度が高いため、狭い道路でも移動しやすい交通手段が求められたから。 4. 環境保護の観点から政府が公共交通機関を廃止し、次世代型の個人用移動手段への切り替えを強制したから。

問7 ある国の統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり4人と極めて低く、穀物生産量が年間4,500万トンを超える大規模な農業が行われている国があります。また、この国の輸出品目は上位から順に燃料、機械類、自動車となっている場合、この条件に当てはまる国として適切なものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. カナダ 2. アメリカ合衆国 3. オーストラリア 4. ロシア

問8 アメリカと中国はともに日本への農林水産物輸出において大きなシェアを持っていますが、その生産体制には大きな違いがあります。アメリカが中国に比べて圧倒的に少ない農業従事者数で大規模な生産を維持できている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 広大な農地に大型機械を導入し、少人数の労働力で効率的な生産を行っているため 2. 都市近郊に農地を集中させ、輸送コストを抑えた労働集約的な生産を行っているため 3. 土地を細かく区切り、家族経営を中心とした丁寧な手作業で収穫量を増やしているため 4. 灌漑施設をあえて使わず、自然の降雨のみに頼ることで環境負荷を抑えた生産をしているため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度以南は、温暖な気候や安価な土地・労働力を背景に、1970年代から新しい産業が流入しました。特に航空宇宙産業や電子工業などの「先端技術産業（ハイテク産業）」が成長したことが大きな特徴です。選択肢にある「シリコンバレー」はサンベルト内に位置する電子工業の中心地区を指す固有名詞であり、地域全体の呼称ではない点に注意が必要です。
問2	答え 1 大学などの研究機関との連携が容易で、高度な知識を持つ人材や新しい情報を得やすいため。	ICT産業のような知識集約型産業では、最新の技術革新や高度な専門知識を持つ人材が不可欠です。シリコンバレーはスタンフォード大学などの有力な大学が近隣にあり、産学連携を通じて新しい技術やベンチャー企業が次々と生まれる仕組みが整っていることが発展の大きな要因です。
問3	答え 1 大陸の中央部にはグレートプレーンズと呼ばれる広大な平原があり、その西側にはロッキー山脈がそびえている	北アメリカ州を概観すると、太平洋に面した西側にロッキー山脈が走り、その東側にグレートプレーンズやプレーリーといった広大な平野・平原が広がっています。大西洋には面していませんが、インド洋には面していません。面積が最大の大陸はユーラシア大陸であり、世界最大の流域面積を持つ河川（アマゾン川）や広大な熱帯雨林（セルバ）は南アメリカ大陸の特徴です。
問4	答え 1 ICT関連企業や大学・研究機関が集中し、多様な国籍の高度な人材によって先端技術の開発が行われている。	シリコンバレーは、単なる工場の集まりではなく、大学との共同研究やベンチャー企業の創出、そしてアジア系を含む多様な背景を持つ人材の集積が、イノベーション（技術革新）を生み出す原動力となっています。これに対し、温暖な気候を背景とした北緯37度以南の産業地帯は「サンベルト」、デトロイトなどの伝統的な製造業が集まる地域は「スノーベルト」や「ラストベルト」と呼ばれ、区別されます。
問5	答え 1 アメリカ合衆国	カナダは地理的に隣接するアメリカ合衆国と極めて密接な経済的関係を築いています。輸出の約7割以上がアメリカ合衆国向けであり、中国やEU諸国への輸出割合が数パーセントにとどまることと比較しても、特定の隣国への依存度が非常に高いのが特徴です。
問6	答え 1 広大な国土の中で住宅や職場、商業施設が離れて点在しており、個人の自由な移動が生活の質を維持するために必要だから。	アメリカでは広大な土地を背景に、都市の機能が郊外へと拡大していった歴史があります。公共交通機関が届かない範囲まで生活圏が広がっているため、自分の好きな時間に、重い荷物を持ってドア・ツー・ドアで移動できる自動車が、快適な暮らしを送るための「不可欠な交通手段」として定着しました。
問7	答え 1 カナダ	北アメリカ州に位置するこの国は、世界第2位の広大な国土を持ちながら人口密度が非常に低いことが特徴です。広大な土地を活かした大規模な機械化農業により、小麦などの穀物生産が盛んに行われています。また、石油（オイルサンドなど）や天然ガスといった豊富なエネルギー資源の輸出が盛んであるほか、隣接するアメリカ合衆国との密接な経済関係により機械類や自動車の製造・輸出も産業の大きな柱となっています。
問8	答え 1 広大な農地に大型機械を導入し、少人数の労働力で効率的な生産を行っているため	アメリカの農業の最大の特徴は、広大な農地を少人数で管理する生産効率の高さにあります。これを支えているのが大型機械の導入であり、一人あたりの耕作面積が中国などのアジア諸国と比べて極めて広いことが背景にあります。中国は統計上、農業に従事する人口が非常に多く、労働力を大量に投入するスタイルが残っています。